君津支部かわら版

VOL.24

目次

1ページ・・・支部長挨拶
2ページ・・・行政から
3ページ・・・行政から
4ページ・・・委員会から
5ページ・・・その他

平成 24 年 1 月 25 日発行
編集　君津支部広報委員会
発行　　支部長　細矢福一

支部会員・三田　宏氏

支部長挨拶

（社）千葉県建築士会君津支部長　細矢　福一

平成 24 年の初春を迎え謹んでお慶び申し上げます。会員の皆様には平素より建築士会君津支部の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年 3 月 11 日に千年に一度と言われる未曾有の東日本大震災が発生、大津波により原発事故を引き起こし、今もなお続く放射能汚染で被災地の皆様は、先の見えない不安な毎日を過ごしておられます。被災地の皆様には一日も早く普段の生活に戻られますよう心からお祈り申し上げます。

さて、新春を迎え今年度の支部事業も少なくなりなりました。支部としては新入会員歓迎会があります。知り合いの方で建築士に合格した人がおられましたら、お誘いいただければ幸いです。

本部としては、昨年 12 月 8 日に理事会があり、報告事項として支部交流会、名簿の発行、千葉県リフォーム推進協議会設立等がありました。議題としては一般社団法人に向けての定款及び細則(案)等についてと平成 23 年度研修旅行等がありました。研修旅行は平成 24 年 2 月 26～27 日に、沼津御用邸記念公園と松崎町なまこ壁建築をめぐる西伊豆・堂ヶ島温泉の旅の予定です。参加を頂ける方は宜しくお願い致します。

最後に、会員の皆様には支部の活動についてご協力よろしくお願い致します。

行政から

◇◇◇君津土木事務所◇◇◇

建築宅地課長　近藤　秀樹

日頃より県建築行政にご理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

正月休みもあっという間に過ぎ、建築士会君津支部の皆様におかれましてはご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。

昨年の大震災発生から既に10ヶ月を経過しながら、被害からの完全な復興はいつになるのか見当もつかない状況ですが、住民の皆様が一日も早く元の生活を取り戻されるよう、切に祈っております。

さて、今年2月は、建築基準法第12条第1項で定める定期調査報告建築物の内、建築基準法施行細則第12条第1項第11号で定める「事務所の用途に供する建築物又は事務所の用途に供する部分を有するものであって前各号のいずれにも該当しない建築物で、階数が５以上で、かつ、地階又は3階以上の階でその用途に供する部分の床面積が千㎡を超えるもの」の報告月間と定められております。皆様の中には既に調査をされている方・対象建築物の所有者等から相談を受けていらっしゃる方も居られるかもしれません。皆様の豊富な知識と高い技術力、判断力を発揮し、的確な調査報告をして頂くようお願いいたします。また、まだ調査・報告をしたことがない事例等がありましたら、所有者等に調査・報告をするよう働きかけをして頂くようお願いいたします。皆様の不断の努力により「建築物の健康診断」である定期調査報告が普及し、君津地域の建築防災推進に寄与することを強く希望いたします。

最後になりましたが、皆様のますますのご健勝・ご発展を祈念いたしますとともに、建築行政へのさらなる御協力をお願い申し上げて、新年の御挨拶とさせて頂きます。

◇◇◇木更津市都市整備部建築住宅課◇◇◇

参事（兼）建築住宅課長　田丸　功

（社）千葉県建築士会君津支部の会員の皆様方に謹んで新年のお喜びを申し上げます。
皆様方におかれましては、新たな年の始まりに、新たな目標を掲げて業務に励まれていることとお喜び申し上げます。

建築業界では、昨年 3 月 11 日の悲惨な出来事以降、建築物の耐震対策・地盤の液状化対策等新たな取り組みを求められ、ますます忙しくなることと推察いたします。

想定外の出来事という言い訳はできなくなり、あらゆる事案を想定し、過大とも思われる対

応を求められる事案が多々出てくるものと想定されます。

こうした中、木更津市では建築物の安全安心対策として、特に住宅の耐震対策に重点を置き、国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用し、木造住宅の耐震診断及び耐震補強に補助金を交付しておりますが、平成 24 年度からは、更に耐震補強に伴うリフォーム工事に対しても補助額を上乗せし、今までの補助限度額に更に 30 万円の上乗せ交付を予定しております。

また、木更津市は、昭和 62 年の限定特定行政庁発足からまもなく 25 年が経過することから、職員のスキルアップと地域の皆様方の利便性を考慮し、平成 26 年度からの特定行政庁移行を予定しております。

南房総地域の玄関口にふさわしい木更津市の役割を重く受け止め、職員一同新たな決意で建築行政に取り組んで参りますので、今後とも、皆様方のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

結びに、(社)千葉県建築士会君津支部のご発展と会員の皆様方のますますのご活躍をご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

◇◇◇君津市建設部建築指導課◇◇◇

建築指導課長　野村　茂夫

新年おめでとうございます。

貴支部の皆様には、本市の建築行政に対し多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は東日本大震災により大自然の脅威を痛感させられると同時に、日本国民の強い絆に心打たれる年でありました。

被災地の復興は継続中でございますが、被災地以外の地域でもいつ大規模地震が発生してもおかしくない状況であり、本市においても切迫しているといわれる東海地震等に警戒をしなければなりません。

千葉県では被災建築物の応急危険度判定体制の整備が進められ、本市でも災害に対する備えとして、被災建築物応急危険度判定に係る「震前計画」の策定を進めております。既に同計画は木更津市さんで施行されており、大規模地震発生により被災した際の応急危険度判定活動に、建築士会の皆様にご協力を頂く体制になっていると伺っております。

本市におきましても、建築士会の皆様のご協力がなければ応急危険度判定活動が円滑に実施できないと捉え、ご協力の依頼をする予定でありますのでよろしくお願い致します。

末筆ではございますが、貴支部会員の皆様のご健康、ご発展並びに震災からの早期復興を心よりお祈りいたしまして、新年の挨拶と代えさせていただきます。

◇◇◇富津市建設部街づくり課◇◇◇

新年明けましておめでとうございます。

日頃、皆様には当市の建築行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、富津市では定住奨励制度を 24 年度から実施します。市内に定住を目的として住宅を取得した人に対し定住奨励金を交付することにより、定住人口の増加を図り市の活性化を図ることを目的としています。

対象者は、平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 1 月 1 日までに新たに住宅を取得（贈与・相続を除きます。）した人です。

奨励金の額は、対象となる住宅及び土地に係る固定資産税相当額です。市内業者を利用して新築した場合及び世帯に中学生以下の子どもがいる場合は、それぞれ 20%が加算されます。交付限度額は各年度 18 万円、交付期間は固定資産税が課税されてから 7 年間です。

また、住宅建設資金利子補給制度は、平成 24 年 3 月 31 日で終了します。なお、指定金融機関等との金銭消費貸借抵当権設定契約または保証委託契約に基づく求償債権設定契約を平成 24 年 3 月 31 日までに設定した方は、契約日から 6 か月以内に申請することができます。

詳細は、市ホームページ又はお問い合わせください。

定住奨励制度　　企画財政課（℡0439-80-1223）

住宅建設資金利子補給制度　　街づくり課（℡0439-80-1313）

委員会から

≪　総務委員会　≫

予定は下記の通りになります。

2 月 26・27 日　千葉県建築士会研修旅行

3 月 9 日　　第 4 回三役・委員長会

　　常任幹事会

（委員長　吉野　寛）

≪　事業委員会　≫

新年明けましておめでとうございます。昨年同様に本年もよろしくお願い致します。

昨年は、東日本大震災があり大変な一年でした。何の不自由のない普段の平穏な生活が、いかにありがたい事か痛感しました。

私事ですが、12 月に県の建築士会企画の大建工業の工場見学会に参加してきました。この工場は茨城県の北東部の高萩市に位置しており、インシュレーションボードなどを製造していますが、東日本大震災で被災し生産中止に追い込まれました。今回は、操業を再開した工場を見学させて頂きましたが、工場の付近の風景を見ても、どの家も屋根瓦が落ちていていまだにブルーシートがかかっていました。まだまだ被害の傷跡が残っており、改めて大地震の恐ろしさを感じました。見学会の当日は、特別に耐震セミナーも行って頂き、大変有意義な 1 日でした。

1 月 21 日に県の事業委員会主催の『建築士業務の責任の解説』の講習会が、君津地域建築士会館で開催されました。寒いにもかかわらず多数の参加者がありました。

2 月 10 日の勉強会は、木更津市木材港にあります『株式会社キーテック』の工場見学を予定しています。ぜひ参加してください。本年も事業委員会の活動に御協力をよろしくお願いします。

（委員長　鶴岡　正久）

≪　女性委員会　≫

年を重ねるたびに、1 年の経つのが早く感じられる今般、今年度も残り 3 分の 1 となりました。女性委員会の活動としましては 2 月 17～18 日に京都で開催される全国女性建築士連絡協議会に君津支部より 3 名出席する予定です。この全建女は、残念なことですが今年で最後となるそうです。それもあってか千葉県からは 30 名参加します。

もう一つは、昨年講演会で講師をお願いした夏目幸子氏の住まわれる“グループリビング「ももとせ」”の見学会も計画し、追ってお知らせ致しますので是非ご参加くださいますようお願

い致します。
　来年度に向けましては、昨年実施した講演会と建築と子供たちに関連した積木体験コーナーが好評でしたので、引き続き実施したいと考えます。準備の取りかかりが遅かったことで何かと行き届かない事があり、反省しております。次回はなるべく早く準備委員会を立ち上げていきます。皆で力を合わせてよい企画ができたらと希望しています。今年も引き続き宜しくお願い致します。　（委員長　代島　恵美子）

“メールアドレスの登録をお願いします。”

現在、事務局から皆さんにお送りしている連絡等のＦＡＸ送信ですが、経費削減の取り組みの一つとして、出来るだけ、Ｅメール配信に切り替えたいと考えております。既にアドレスが登録されている方には、かわら版を PDF にしてお送りしております。
Ｅメールアドレスをお持ちの方で今回送られていない方は、お手数ですが「件名欄」にお名前を記入頂き、空メールをお送り頂けると、次回から情報をＥメールでお送りすることが出来ますので、ご協力お願いします。

―編集後記―

新年明けましておめでとうございます。
今回お送りした「かわら版」から、支部のホームページ（http://www18.ocn.ne.jp/~shikai_k/）に掲載するようにしましたので、今までＦＡＸで受信されていた方々は、写真等が見え辛かった部分が解消されるようになりました。しばらくの間はＦＡＸ、メール等で今まで通りお送りいたしますが、ゆくゆくは「かわら版更新案内」のみにし、ペーパーレス化を目指して行きたいと考えております。また、過去の「かわら版」も掲載したいと考えてはおりますが、サーバーの容量の都合で全てを掲載することが出来ませんので、過去の「かわら版」が見たいという方は、事務局の方までメール、ＴＥＬ等ご連絡下さい。
支部ホームページ内に「掲示板」を作成しました。皆さんのコミュニティーの場としてご利用下さい。
お詫び：ＦＡＸ、メール等でお送りしていた方々で、前回 PDF にしてお送りした「かわら版 vol.23」では、データ容量が大きいまま送ってしまい、メールにて受け取った方々には大変ご迷惑をお掛けした事お詫び申し上げます。　（委員長　松山　雄吉）

事務局〒292-0823 木更津市桜井新町 2-6-2
TEL ：０４３８－３７－２１８８
FAX ：０４３８－３７－２８６３
http://www18.ocn.ne.jp/~shikai_k/
E-mail sikaikimitu@soleil.ocn.ne.jp